

穂高PTAだより

発行日 令和5年3月1日

穂別高校PTA研修委員会



C
O
N
T
E
N
T
S

- ・「ご卒業おめでとうございます!!」PTA会長 山本直子 2ページ
- ・「生徒と学校の歩みを繋げるために」校長 岩瀬均 2ページ
- ・卒業に寄せて 3学年担任 飛驒勇佑 3ページ
- ・進路活動を振り返って 進路指導部長 小柳雄彦 3ページ
- ・生徒会活動について 生徒会会長 渡辺愛里 4ページ
- ・@進級! 知る一年から試す一年へ! 1学年主任 北森康義 4ページ
- ・自分を磨く教室 2学年主任 橋本隆行 4ページ
- ・令和4年度 PTA事業報告 4ページ
- ・PTA研修委員 4ページ

「ご卒業 おめでとうございます!!」

PTA会長 山本 直子

卒業生の皆さん、並びに保護者の皆様、ご卒業誠におめでとうございます。また担任の先生、部活動の先生、全ての教職員の皆様方に、子どもたち一人一人の成長を時には厳しく、時には面白く温かく見守っていただき、さらに新しい生活様式に配慮されながらも学業等を進めていただきましたことに、心から感謝申し上げます。

卒業生の皆さんは、この三年間とまどい、自粛しながらいろいろなことを学び、経験してきたと思います。この先も経験することや学ぶことがたくさんあるはずです。皆さんに関わってきた先生方、親御さん達みんなが、「社会に出て頑張っほしい!」と心から願っています。どうかこの先もチャレンジしていきましょう。

チャレンジの途中で壁にぶつかったり、失敗したり、苦しかったりすることもあると思います。その時、どう思うか。これを成長のチャンスだと思うか、不幸だと思うか、また物事をポジティブに捉えチャレンジし続けるか、やめるか・・・などすべて自分の考え次第です。

少し立ち止まって、その後またがんばる、あるいは方向転換することを考えてみるのも良いだと思います。悔いのないようにチャレンジしてほしいなあ、と願っています。

よく、「人に迷惑をかけないように。」と言われます。しかし、人は迷惑をかけないで生きてはいけません。もし、「迷惑をかけている」と感じたら、

周りの全ての物事に感謝しつつ、他の人に恩返しのためにも力を貸してあげてください。きつと笑顔になれると思います。これから起こる事、不安もあると思いますが、ぜひ楽しんでください。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

「生徒と学校の歩みを 繋げるために」

校長 岩瀬 均



三年生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

四月、八名の新入生を迎え、三年生最後の集大成である「令和四年度」のスタートを切りました。

全校生徒二十四名での新学期が始まり、五月の高体連支部大会にはバドミントン部・弓道部が出場し、支部において善戦を尽くしてくれました。

また、「マザーズフォレスト」が再開され穂別地区の山中で植林を経験し、オリンピックである有森裕子さんは、気さくに生徒たちに話しかけ一緒に植林をしてくれました。また、先日亡くなられた映画監督の崔洋一さんは、体の無理を押して穂別に足を運ばれ挨拶をいただいたのは、貴重な経験として記憶に残せたのではないのでしょうか。

七月、「穂高祭」と地元「穂別流送まつり」の協力参加が決まり、全学年が一体化した「チーム穂別高校」で立派なパフォーマンス等を披露し、地域に溶け込めた三年振りの瞬間でした。子どもたちの逞しさと順応性の高さに感心し、誇らしく思える場面もありました。これはPTAの皆さま

のご理解と、巡視含むご協力の全てが成功裏にあるものと、心より感謝申し上げます。

十月、穂別高校三年間の探究活動の総まとめである、「穂別×(かける)〇〇」探究プロジェクトが三年生の個別発表で行われました。町長をはじめ、町教育委員会やお世話になった各施設長を招いての発表会のため緊張するのは当然のところ、三年生はここも動じず淡々と探究成果をプレゼンテーションすることができました。穂別地区のこれからをどう考えるかのビジョンは、町長からも高く評価いただきました。

十二月、本校吹奏楽部と苫小牧西高校との「ジョイントコンサート」が実現できました。一人の部員の努力と姿勢で他校の協力を得て、地域の幼児から大人まで、音楽の素晴らしさを堪能できたひと時を演出してくれました。

そして締めくくりは三年生の進路実現です。「もっと早くから努力(勉強)しておけば良かった」の声はどの時代も聞こえてくるものですが、穂高生は粘り強い。自問自答しながらも目標を設定し、実現していく三年生には力強さと逞しさを感じる時季でもあります。我々教職員も、将来の自分をゆっくり時間をかけながら創り上げて欲しいと願っています。

さて、皆様もご承知のとおり本校は令和七年四月から新入生(一年生)の在籍がなくなります。令和八年度には学校と関係組織が力を合わせた事業も行われると思います。今後より一層、保護者の皆様方に信頼される学校であり続けるとともに、次の世代を創り上げる子どもたちの健やかな成長を願い、皆様のご支援を引き続きよろしくお願いいたします。

卒業担任より

卒業に寄せて

三学年担任 飛驒 勇佑

I don't dream at night, I dream all day:
I dream for a living. 『私は夜に夢を見るのではない。一日中夢を見ている。生きる糧として、夢を見ている。』スピルバーグ監督の言葉です。四月からそれぞれが夢見た進路へと進みます。自分の新たなスタートです。小さな夢、大きな夢をこれからも抱いて、大きな幸せを掴み取るため、たくさんの夢を叶えてほしいと思っています。卒業を迎えるまで様々な人の力を借りてきました。たくさんの人の協力により夢を叶えられているということを忘れず、今度は他人の夢に寄り添い叶えられる人になってください。

今日ここまでともに歩んでこられた三年間はとても素敵な時間でした。本当にありがとうございました。みんなとたくさんの夢について語り合った三年間は私のかげがえのないものです。これからは、それぞれが自分の責任で社会と向き合います。今までの人生で学んだことを精一杯発揮してください。たくさんの幸せを見つけ、また、多くの人を幸せにできるような人生を送ってください。



進路活動を振り返って

進路指導部長 小柳 雄彦

今年度はコロナ感染症対策をしつつ、様々な進路指導に関する行事を実施することができました。

三年生の進路の実現にむけ、五月に札幌パークホテルで進学・就職説明会へ参加、夏休みに入ってすぐ面接対策を始め就職対策として最新の一般常識問題集を購入し、準備を進めました。また、進路指導室の改善としてラックを使い各企業のパンフレットを閲覧できる体制を整備しました。例年通り十月には二年生はインターンシップ、一年生は小中高連携プロジェクトを実施しました。来年度も継続して、進路指導室前の掲示やテーブル上の小冊子等で進路意識を高める工夫に取り組み、更なる改善により、より良い進路指導ができるよう取り組みます。

今年の三年生の進路状況は左記の通りです。来年度もできる限り各生徒に合った進路指導ができるよう、皆様方からのご協力・ご助言をお願い申し上げます。

3年生の進路決定状況

	決定者数
私立大学	1
専門学校	2
公務員	1
民間就職	3
未定	2
合計	9

(令和5年2月現在)

新生徒会の抱負

生徒会活動について

生徒会会長 渡辺 愛里

新生徒会では、皆さんと楽しみながら生徒会活動をしていけるように皆さんの意見を聞いていきたいと考えています。そのためには、皆さんのご協力が必要不可欠です。そのため、生徒会からのアンケートに協力してください。そして、答えていただいた沢山のアイデアを生徒会でまとめて、実現していきたいと思います。

また、私たちは工夫を重ね生徒会役員同士でのコミュニケーションを大切にしながら、楽しめる生徒会活動をしていきたいと思います。

コロナ禍で、活動していけることは限られています。このような状況下で皆さんとの楽しい思い出を作るためにもどうかご協力よろしくお願いします。

学年主任の先生から

知る一年から試す一年へ！

一学年主任 北森 康義

ようやくこの長かった一年が終わろうとしています。みんなそれぞれよく頑張りました。全てにおいて右



も左もわからないなか始まった高校生活、とりあえず毎日を突き進むしかなく、不安・緊張でとても長く感じた一年だったのではないのでしょうか。これで穂高高等学校生活の流れはなんとなくなりましたね。来年度、次は「知る一年」↓「試す一年」となります。四月には新入生も入ってきて、君たちは先輩になります。この一年の経験をインターンシップなどの場で試し、後輩に教えてあげる立場になるのです。甘えをなくし、進路実現を見据え自分を律する一年にして欲しいと思います。欠席・遅刻・早退、減らそうね！一年間お疲れ様、また来年度も頑張ろう！！

自分を磨く教室

二学年主任 橋本 隆行

七名という少ない人数にも関わらず、朝から全員の顔がそろっていることは稀な教室。しかしながら、四月のスタートから見れば、その回数は増え、一人一人の成長も感じられるようになってきたように思います。たくさんの方の失敗の中から、身に染みて学んできたものは、人を成長させるエネルギーになるのだと、私自身も気づかされる場面が多くありました。

もうすぐ高校三年生となり、社会への巣立ちが目の前に迫ってきています。自分の未来を自分の足で切り拓いていくためにも、更に大人になるための自分磨きに時間と労力を費



やしてください。応援してくれる保護者をはじめとするすべての人への感謝の気持ちを忘れず、自立した人になる努力を積み重ねる教室であってほしいと願っています。

令和4年度PTA事業

(令和4年10月～令和5年3月)

11月26日(土) 高P連健全育成講演会

(大場教頭参加：苫小牧市)

3月1日(水) PTAだより発行

3月27日(月) (予定) 第2回PTA役員会

編集 PTA研修委員

委員長 眞壁 羽純
委員 鈴木 清志

